

ザックかっいで

4月定例山行

4月20日 虎ヶ岳～烏帽子岳



参加者 22 名

CL 鬼武良子、SL 中島美代子

佐々木敏、坂本、石倉、宮木一、大久保、中島ヤ、熊谷オ、林、三重ナ、熊野、
三浦、倉橋、坂井、宮木ス、坪倉、小林、円山、三重ノ、藤本キ、村島、

コースタイム

県庁北 7:20⇒溪月院登山口 (9:00～9:10) →鬼武 9:30→岩嶽展望台 9:50
→熊毛コース分かれ (10:50) →虎ヶ岳山頂 11:00～烏帽子山往復 (50分)
山頂昼食 (12:00～12:45)→常安寺下山口 13:25⇒三丘温泉入浴 (13:50～15:15)
⇒県庁北 16:50

○

やまぼうし初めての山行で、いろいろあるコースの中、寅年(平成10年)に整備

された溪月院コースから登りました。

雨模様を心配しながら小雨のなか登山口となっている溪月院を出発しました。

曹洞宗の溪月院は、毛利元就が仮陣所を構えたとされています。

御参りをし、おせんべいをいただきました。

しばらく登ると左の草むらに三角点があり鬼武(204.8m)と呼ばれています。尾根道を進むと岩嶽展望台に出ます。

しばらく「わらび」取りに夢中になりました。

大きなアップダウンはなく快適に歩くことが出来、三井コース、熊毛コースの分岐を過ぎ山頂に到着しました。

天気も回復しましたので烏帽子岳を往復し虎ガ岳頂上で昼食を取りました。

広く刈り払われた山頂は360度の展望が楽しめます、光市街地や熊毛の町並みを見下ろし、鶴の里熊毛烏帽子岳、遠くは国東半島が望めました。

急下降の下山道は、しっかりとロープが張られ転倒することなく下山口の常安寺に着きました。ここには、汚れた靴を洗えるように水道があり、タワシが置かれていました、三丘温泉やすらぎの里にて入浴後、大雨となりましたが県庁に着く頃にはやんでいました。

9月の下見の時はただ暑かった記憶が残っていましたが、今回は、やまつつじが少し満開を過ぎていましたが、とてもきれいで私達を迎えてくれました。登山道、山頂ではわらびを取ることも出来、皆さん良かったと感動していただきまし

た。

(記 鬼武良子)

○

朝から小雨模様の出発でした。

溪月院登山口で雨具を着けて登山開始。そこに咲いていたシャクナゲの花、華やかさのある花に感激。登山中は平素のおこないがいいのか雨が降ったりやんだり、心変わりの早い空、おしゃべりしながら登る。

今なによりも美しいのが木々の芽吹きでした。新緑とミツバツツジに感激しました。ミツバツツジの可憐さに接しながらみんなで楽しむことができました。

山頂ではたくさんの御馳走を頂き昼食完了。空模様があやしくなり、常安寺にむけて急な下りをゆっくり降りました。

下山後はやすらぎ館に行き身体を温め皆んな美男、美女になって帰りました。

今日はとても楽しい山行でした。ありがとう

(記 円山祥子)



(常安寺山門)